

株式会社 松屋 2022年3月上報告

1. 店舗別 売上高 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	11.4	13.7
② 銀座店	10.8	12.4
③ 浅草店	17.6	15.8

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
銀座本店	575.3	421.4	4.7	8.6	-5.7	6.1	5.4	11.9	19.7	26.0	12.3	11.4
松屋銀座	573.2	361.8	2.8	8.9	-8.5	6.6	6.2	13.4	20.5	27.4	12.8	10.8

3. 店舗別商況

銀座店	3月の銀座店は、売上高が前年に対して約11%増となりました。ハウスカードホルダーを対象に半期に一度開催される「春の松美会 感謝祭」において、雑貨、衣料品を皮切りに春物商材が期初より好調に推移、また、ラグジュアリーブランドの売上高が前年比約23%増、時計が同約26%増、宝飾が同約50%増となる等、引き続き、高価格帯商品群が全館を強く牽引いたしました。また、化粧品も同約30%増の伸びを示す等、銀座店の強みとなる商品カテゴリーが堅調に推移いたしました。新型コロナウイルスのオミクロン株拡大により「まん延防止等重点措置」が継続し営業の制限が余儀なくされたものの、「ディズニー ツイステッド・ワンダーランド展」等をはじめとしたコンテンツ催事の活況が全館へ回遊・買廻りを促進させたことで、売上高・入店客数(前年比約12%増)ともにその影響は軽微に留められました。
-----	---

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	15.8	15.8
婦人服・洋品	10.1	10.5
子供服・洋品	19.1	19.1
呉服寝具他	11.4	16.9
衣料品計	12.0	12.6
身廻り品	21.1	21.3
雑貨	28.9	26.2
家具	38.0	39.2
家電	74.1	77.0
家庭用品	0.8	0.9
家庭用品計	25.0	25.7
食料品	4.5	3.4
食堂・喫茶	23.8	23.6
サービス、その他	-35.0	-35.2
合計	11.4	10.8

※「2022年4月上報告」は、5/2(月)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課
 Tel : 03-3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555